



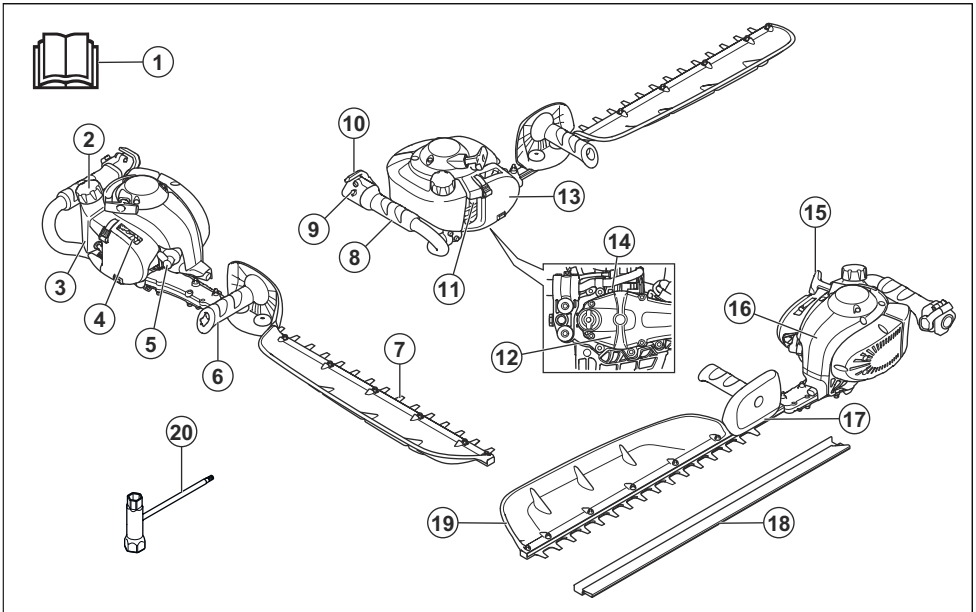
HT220-60, HT220-75, HT220-75H,
HT220-100, CHT220-60

目次

はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	14
安全性.....	4	搬送、保管、廃棄.....	15
操作.....	8	主要諸元.....	15
メンテナンス.....	11		

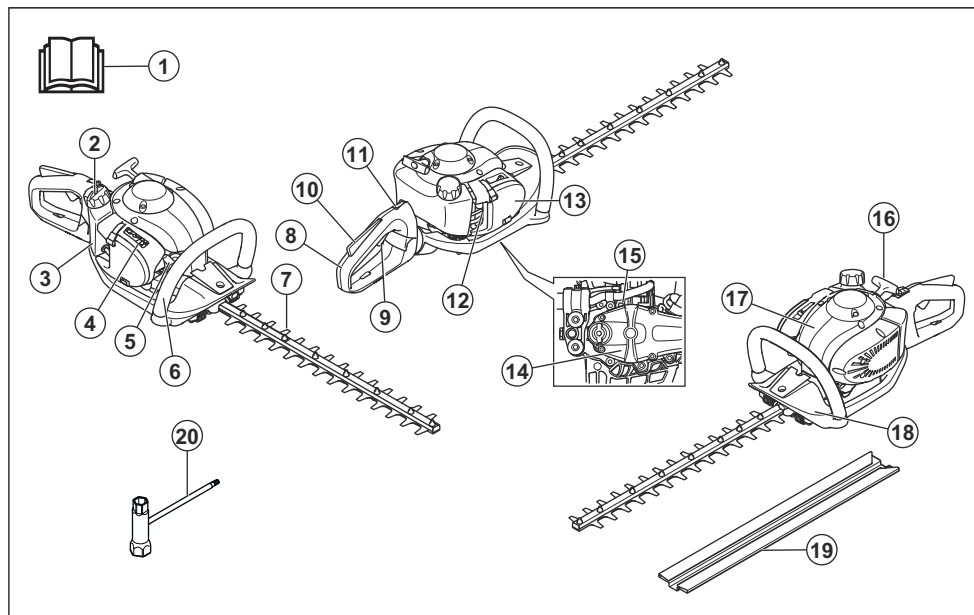
はじめに

製品の概要 - HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-100



- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 取扱説明書 | 11. エアバージバルブ |
| 2. 燃料タンクキャップ | 12. ギアハウジング |
| 3. 燃料タンク | 13. エアフィルターカバー |
| 4. チョークコントロール | 14. グリースニップル |
| 5. スパークプラグキャップおよびスパークプラグ | 15. スターターロープハンドル |
| 6. フロントハンドル | 16. シリンダーカバー |
| 7. ブレード | 17. ハンドガード |
| 8. リヤハンドル | 18. 搬送用ガード |
| 9. ストップボタン | 19. リーフキャッチャー |
| 10. スロットルレバー | 20. コンビレンチ |

製品の概要 - CHT220-60



1. 取扱説明書
2. 燃料タンクキャップ
3. 燃料タンク
4. チョークコントロール
5. スパークプラグキャップおよびスパークプラグ
6. フロントハンドル
7. ブレード
8. リヤハンドル
9. スロットルトリガー
10. スロットルトリガーロック
11. 停止スイッチ
12. エアバージバルブ
13. エアフィルターカバー
14. ギアハウジング
15. グリースニップル
16. スターターロープハンドル
17. シリンダーカバー
18. ハンドガード
19. 搬送用ガード
20. コンビレンチ

製品の説明

本製品は、燃焼機関を搭載したヘッジトリマーです。

用途

本製品は、大小の枝を鋸断する機械です。他の作業に本製品を使用しないでください。

製品に表記されるシンボル



警告！本製品の使用には危険が伴います。不注意な取り扱いや誤った取り扱いは、作業者や周囲の人などの負傷または死亡事故を引き起こすおそれがあります。作業者や周囲の人の負傷を防止するため、本取扱説明書に記載されている安全注意事項をすべて読んで、従ってください。



本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、指示内容をよく理解してください。



物が頭上に落下する恐れのある場所では、保護用のヘルメットを使用してください。認可されたイヤマフを使用してください。認可された防護メガネを使用してください。



警告！ブレードに手を近づけないでください。



ハンドル調整用ロック。CHT220-60 のみ。



エアページバルブ。

yyyywwxxxx

製造番号は銘板に記載されています。
yyyy は製造年、ww は製造された週です。

注記：本製品に付いている他のシンボル／銘板は、一部の市場地域に向けた認定条件を示します。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告：取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意：取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記：特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

一般的な安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品の誤った取り扱いや不注意な取扱いは、深刻な、時には致命的な傷害を引き起こす場合があります。この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な傷害または致命傷の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- 循環器系に障害のある人が振動を長期間受け続けると、循環器障害や神経障害を起こすことがあります。過度の振動を受け続けたために症状が現れた場合は、医師の診断を受けてください。症状にはしびれ、感覚麻痺、ビリビリ感、刺痛、痛み、脱力感、皮膚の色や状態の変化などがあります。これらの症状は通常、指や手、手首に現れます。気温が低い場合、この危険性が高くなります。
- どうしてもいかならない状況になった場合は、専門家に問い合わせてください。販売店またはサービスワークショップに連絡してください。技能的に難しいと思える操作は行わないでください。

- 周囲の人や財産を様々な事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者にあることを常に意識してください。
- 本取扱説明書の内容を理解している人以外には、決して本製品を使用させないようにしてください。
- 本製品を子供に使用させたり、本製品の付近に子供を近づけたりしないでください。本製品の停止スイッチはパネ仕掛け式のため、スターターハンドルにゆっくり弱い力をかけることで始動させることができます。状況によっては、小さな子供であっても、本製品を始動できる場合があります。これによって重傷を負うおそれがあります。そのため、本製品が管理下にならないときは、スパークプラグキャップを取り除いておいてください。
- 本機は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用している場合は、絶対に本製品を使用しないでください。
- 本製品に不具合がある場合は絶対に使用しないでください。本書の内容に従って、点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」の項を参照してください。
- 何らかの改造を受け、出荷時の仕様と異なっている製品は、絶対に使用しないでください。

操作のための安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 睡眠不足、疲労、肉体的な消耗は、注意力を低下させ、事故や負傷の原因となるおそれがあります。ヘッジトリマーの使用にあたっては制限時間を設け、1回の作業時間を 30～40 分程度とし、作業ごとに 10～20 分の休憩を取るようにしてください。また、1日の使用時間の合計が 2 時間以内になるようにしましょう。
- 極寒や猛暑、多湿のような過酷な気候条件下では、本製品を決して使用しないでください。
- 不具合のあるブレードは、事故の危険性を増加させます。

- 作業中は、15 メートル以内に誰も近づかないよう注意してください。
- 周囲をよく見回り、人や動物が切削装置に触れる危険がないことを確認してください。
- 作業エリアを点検します。跳ね返ってくる可能性のある物体は、すべて除去してください。
- 常に安全かつ安定した足場で本機を使用してください。
- モーターが稼働している状態で、本製品から離れないでください。
- エンジンの動作中、カッティングユニットに手や足を近づけないよう気をつけてください。
- 作業中、ブレードに何かが詰まった場合、エンジンを停止し、エンジンが完全に停止してからブレードを掃除してください。スパークプラグから高圧リードを外してください。ブレードの点検方法 13 ページを参照してください。
- エンジンをオフにした際は、完全に停止するまで、カッティングユニットに手足を近づけないでください。
- 鋸断中に飛んでくる可能性のある枝の切株に注意してください。
- イヤマフを着用している間、警告信号や叫び声に気を付けてください。エンジンが停止したら、速やかにイヤマフを外してください。
- ハシゴ、スツール、その他の不安定な台に乗って作業しないでください。
- 常に、両手で本機を保持してください。本製品は体の前で持ってください。
- 異物が当たったり振動が発生したりした場合は、すぐに本製品を停止してください。スパークプラグから高圧リードを外してください。本製品に損傷がないか確認してください。損傷があれば修理してください。
- 感電の危険を回避するために、スパークプラグキャップやイグニッションリードが損傷していないことを確認してください。
- すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを確認します。
- ギアハウジングが正しく潤滑されているかを確認します。ギアハウジングの潤滑方法 13 ページを参照してください。
- 使用中、ギアハウジングは高温になります。やけど防止の為、ギアハウジングに触らないようにしてください。
- 始動する前に、すべてのカバーやガードを取り付ける必要があります。
- 本製品を使用しないときは、常に搬送用カバーをカッティングユニットに装着してください。

使用者の身体保護具

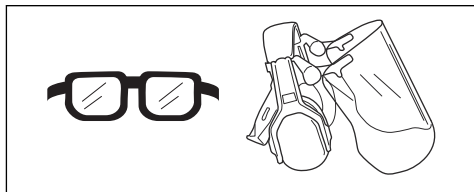


警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

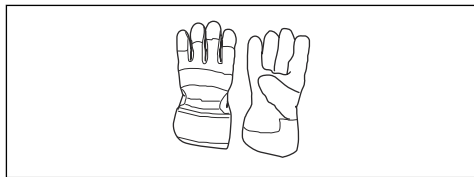
- 本製品を使用するときは、常に、認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で怪我を完全

に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起きた場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。

- 騒音を十分に軽減する、認可されたイヤマフを使用してください。長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。
- 認可された防護メガネを使用してください。バイザーを使用する場合は、認可された防護ゴーグルも使用する必要があります。認可された防護ゴーグルは、米国の ANSI Z87.1 規格または EU 諸国の EN 166 に適合したものでなければなりません。



- 切断装置の取り付け、点検、清掃を行う場合は、必要に応じて保護手袋を使用してください。



- 丈夫で滑りにくいブーツまたは靴を使用してください。



- 丈夫な素材でできた服を着用してください。常に厚手の長いズボンと長袖を着用してください。小枝や枝が引っかかるようなゆったりした衣服は身につけないでください。宝飾品、半ズボン、サンダルを着用したり、はだしで作業したりしないでください。安全のため、髪の毛は肩よりも上にまとめてください。
- 救急器具を近くに準備するようにしてください。



本製品の安全装置

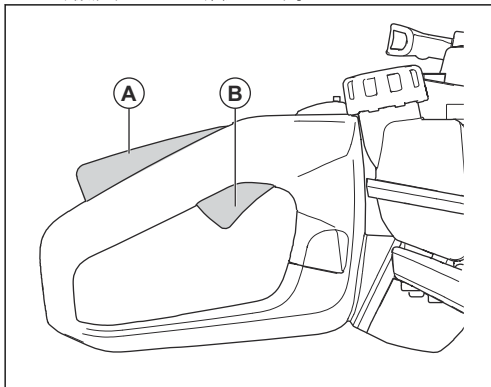


警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

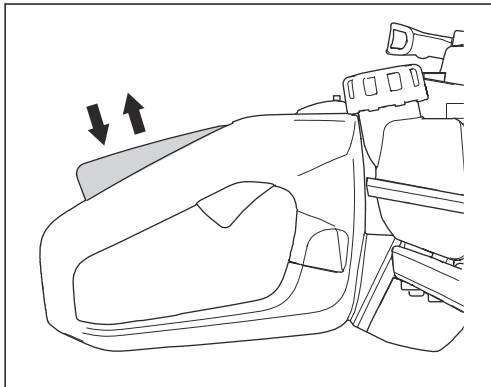
- 安全装置に欠陥のある製品は使用しないでください。
- 安全装置は定期的に点検してください。安全装置に欠陥がある場合は、Zenoah サービス代理店にご相談ください。

スロットルトリガーロックの点検 CHT220-60

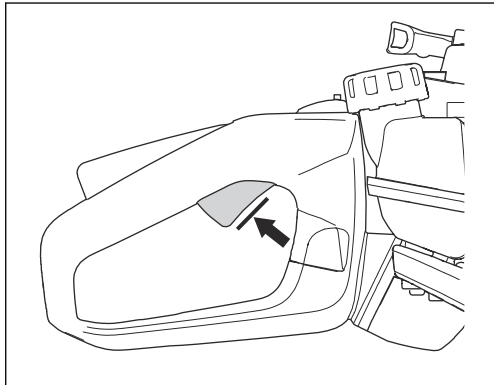
- スロットルトリガーロック (A) とスロットルトリガー (B) がスムーズに動き、リターンスプリングが正しく機能することを確認します。



- スロットルトリガーロックを押し下げて、放すと元の位置に戻ることを確認します。



- スロットルトリガーロックを放したとき、スロットルトリガーがアイドルリングの位置にロックされていることを確認します。



- 本製品を始動し、フルスロットルにします。
- スロットルトリガーを放し、ブレードが停止して静止状態が保たれていることを確認します。



警告：スロットルトリガーがアイドルリングの位置にあってもブレードが動いているときは、キャブレターのアイドルリング速度を必ず調整して下さい。アイドルリング速度の調整方法 12 ページを参照してください。

停止スイッチの点検 HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-100

- エンジンを始動します。
- 停止ボタンを押し、モーターが停止することを確認します。



警告：停止スイッチは自動的に元の位置に戻ります。製品を組み立てたりメンテナンスしたりする際は、誤って始動しないようにするために、スパークプラグからスパークプラグキャップを外します。

停止スイッチの点検 CHT220-60

- エンジンを始動します。
- 停止スイッチを停止位置まで押して、エンジンが停止することを確認します。



警告：始動/停止スイッチは自動的に元の位置に戻ります。製品を組み立てたりメンテナンスしたりする際は、誤って始動しないようにするために、スパークプラグからスパークプラグキャップを外します。

ハンドガードの点検方法

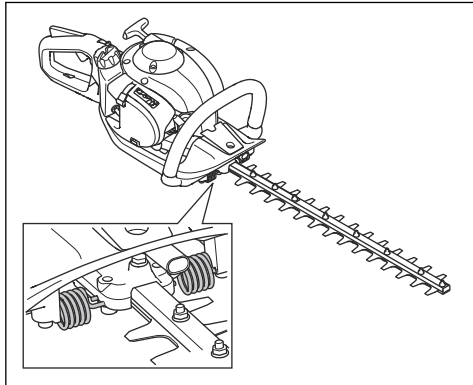
ハンドガードは、ブレードによる負傷を防止します。

1. エンジンを止めます。
2. ハンドガードが正しく取り付けられていることを確認します。
3. ハンドガードに損傷がないか点検します。

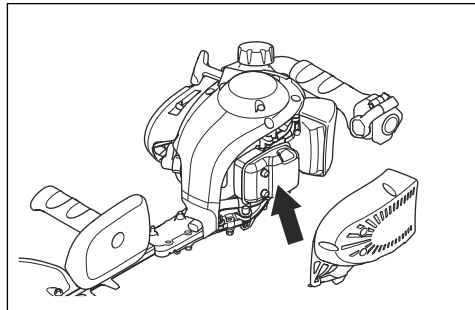
防振装置の点検 CHT220-60

防振装置は、ハンドルの振動を軽減します。防振ユニットは、製品本体とハンドルユニットを分けるために機能します。

1. 変形や損傷がないか目視点検します。
2. 防振ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。



3. マフラーが本製品に適切に取り付けられていることを確認してください。



ブレードの点検

1. エンジンを停止し、ブレードが完全に止まることを確認します。
2. スパークプラグから、スパークプラグキャップを外します。
3. 保護グローブを着用します。
4. ブレードに損傷や歪みがないことを確認します。損傷や歪みのあるブレードは必ず交換してください。
5. ブレードのネジがしっかり締まっていることを確認します。

燃料の安全について

マフラーの点検方法



警告：マフラーを付けていない、またはマフラーに不具合のある製品は使用しないでください。マフラーに損傷があると、騒音レベルと火災発生の危険性が高くなります。



警告：マフラーは、操作の前後およびアイドルリング速度時に非常に高温になります。



警告：マフラーの内側には、がんを引き起こす可能性のある化学物質が存在します。マフラーが損傷している場合は、これらの部品に触れないように注意してください。

マフラーは騒音レベルを最小限に抑え、排気ガスを作業者から遠ざける働きをします。

1. エンジンを止めます。
2. 損傷や変形がないか目視点検します。



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品に燃料やエンジンオイルが付着している場合は始動しないでください。不要な燃料やオイルを本製品から除去し、乾かしてください。
- 衣服にガソリンをこぼした場合は、すぐに着替えてください。
- 燃料が身体に付着しないようにしてください。負傷する場合があります。身体に燃料が付着した場合は、石鹸と水を使用して燃料を洗い流してください。
- エンジンに漏れがある場合は、本製品を始動しないでください。エンジンに漏れがないかどうかは定期的に点検してください。
- 燃料に注意してください。燃料は可燃性で蒸気には爆発性があるため、負傷や死亡に至ることがあります。
- 燃料の蒸気を吸引しないでください。負傷の原因になることがあります。十分な空気の流れを確保してください。
- 燃料やエンジンのそばで喫煙しないでください。
- 燃料やエンジンのそばに温かい物を置かないでください。
- エンジンの稼働中は、燃料を補充しないでください。
- 燃料の補充は、エンジンが冷えてからにしてください。

- 燃料を補充する前に、燃料タンクのキャップを開けて慎重に圧力を解放してください。
- 屋内でエンジンに燃料を補充しないでください。十分な空気の流れがないと、窒息や一酸化炭素中毒によって負傷や死亡に至ることがあります。
- 燃料タンクキャップを完全に締め込んでください。燃料タンクキャップが締め込まれていない場合、火災発生の危険があります。
- 始動する前に、燃料を充填した場所から本製品を 3 m (10 フィート) 以上移動させてください。
- 燃料タンクいっぱいには充填しないでください。高温になると、燃料が膨張します。燃料タンクの上部に余裕があるようにください。

メンテナンスのための安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- エンジンを停止し、カッティング装置が完全に止まったことを確認します。本製品が冷えてからメンテナンスを行ってください。

- メンテナンスを行う前に、スパークプラグキャップを外してください。
- エンジンの排気ガスには、一酸化炭素が含まれます。これは無臭ですが有毒で、死に至ることもある非常に危険なガスです。屋内または閉鎖された空間で運転しないでください。
- エンジンの排気ガスは高温で火花を含むことがあります。屋内や可燃物の近くでは、本製品を作動しないでください。
- メーカーが認可していないアクセサリーの使用や本製品の改造は、重傷や死亡事故の原因となるおそれがあります。本製品を改造しないでください。常に純正の部品をお使いください。
- メンテナンスが正しく定期的な実施されていない場合は、負傷や本製品の損傷の危険性が高まります。
- この取扱説明書が推奨するメンテナンス作業のみを実施してください。その他のすべての保守作業は、Zenoah の認定サービス代理店に依頼してください。
- Zenoah の認証サービス代理店で定期的に本製品のサービス作業を実施する必要があります。
- 損傷、摩耗、破損した部品は交換してください。

操作

はじめに



警告：本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

燃料

本製品には 2 サイクルエンジンが搭載されています。



注意：誤った種類の燃料を充填すると、エンジンが損傷する可能性があります。ガソリンと 2 サイクルエンジンオイルの混合燃料を使用してください。

2 サイクルエンジンオイル

- 最適な結果を得るには、Zenoah 2 ストロークオイルを使用してください。
- Zenoah 2 サイクルエンジンオイルが入手できない場合は、空冷エンジン用に調合された市販の高品質 2 サイクルオイルを使用してください。適切なオイルの選択については、サービス代理店にお問い合わせください。



注意：アウトボードオイルとも呼ばれる水冷式船外機用の 2 サイクルエンジンオイルは、使用しないでください。4 サイクルエンジンオイルは使用しないでください。

燃料の混合方法

ガソリン

- エタノールを最大 10% 含んだ高品質の無鉛プレミアムガソリンを使用してください。



注意：オクタン価が 90 RON/87 AKI 未満のガソリンは使用しないでください。オクタン価が低いガソリンを使用すると、エンジンがノッキングし、エンジンが損傷するおそれがあります。

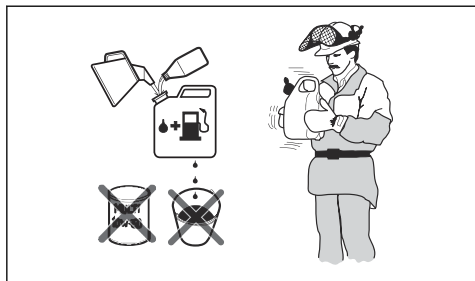
- 高回転での作業を連続する場合は、オクタン価の高いガソリンを使用することをお勧めします。

ガソリンと 2 サイクルエンジンオイルの混合方法

ガソリン、リットル	2 サイクルエンジンオイル、リットル
	2% (50:1)
5	0.10
10	0.20
15	0.30
20	0.40



注意：少量の燃料を混合する場合、わずかな誤差が混合比率に大きく影響します。オイル量を慎重に計量し、正しい混合比率にしてください。



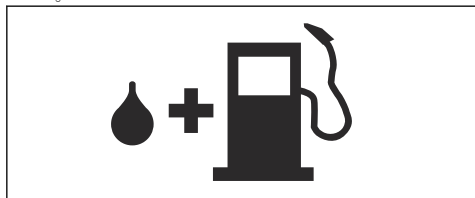
1. 汚れない燃料用容器に半分の量のガソリンを注ぎます。
2. 全量のオイルを追加します。
3. 燃料混合物を混ぜ合わせます。
4. 残りのガソリンを容器に加えます。
5. 燃料混合物を慎重に混ぜ合わせます。



注意：1 か月分以上の混合燃料を一度に作らないでください。

燃料タンクの充填

1. 燃料タンクキャップの周囲をきれいにしてください。



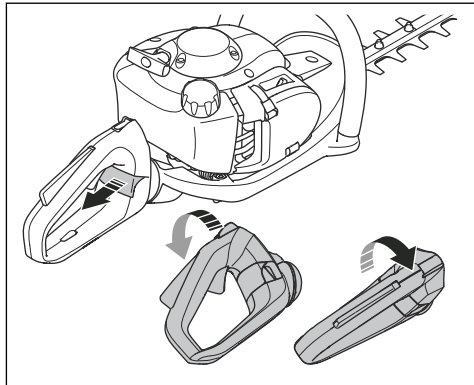
2. 容器を振って、燃料を十分混合してください。
3. 燃料タンクキャップをしっかり締めます。
4. 給油場所から 3 m (10 フィート) 以上離れた場所で、本製品を始動してください。

注記：燃料タンクの位置を確認するには、製品の概要 - HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-1002 ページまたは製品の概要 - CHT220-603 ページを参照してください。

ハンドルの調節 CHT220-60

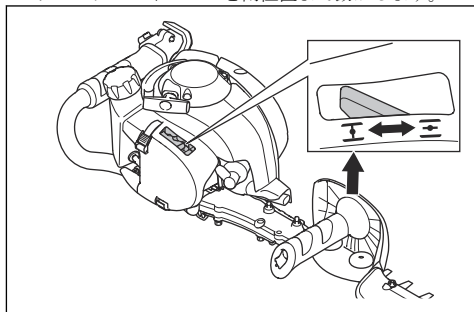
リヤハンドルは 3 種類の位置に調整できます。

- ハンドルロックを解除し、ハンドルを回します。

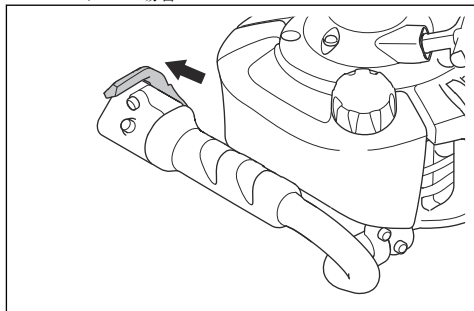


冷機エンジンの始動方法

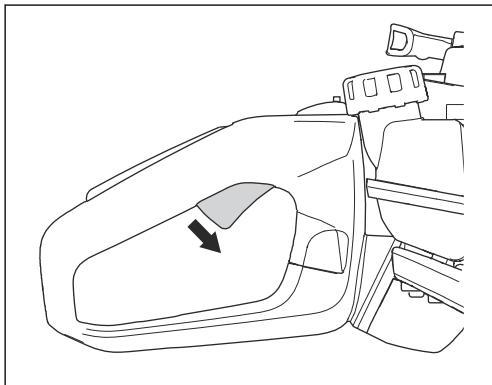
1. チョークコントロールを開閉位置まで動かします。



2. エアバージバルブを約 6 回、または燃料がバルブに注入し始めるまで押します。エアバージバルブを完全に充填する必要はありません。
3. 左手で本製品の本体を地面に固定します。本製品の上に乗らないでください。
4. スロットルレバー/スロットルトリガーがアイドリング速度に設定されていることを確認します。
 - a) HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-100 モデルの場合：



b) CHT220-60 モデルの場合：



5. 抵抗を感じるまで、右手でスターターロープハンドルをゆっくりと引きます。その後、スターターロープハンドルを勢いよく引きます。

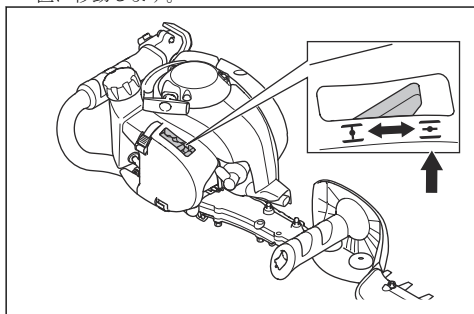


警告： スターターロープを手に巻き付けないでください。



注意： スターターロープを完全に引き出さないでください。スターターロープハンドルを放さないでください。

6. エンジンが始動するまでスターターロープハンドルを引き、始動したら、チョークコントロールを開位置に移動します。



7. エンジンが始動するまで、スターターロープハンドルを引いてください。
8. スロットルレバー／スロットルトリガーを徐々に押して、エンジン回転数を上げます。
9. エンジンがスムーズに動作していることを確認してください。

暖機エンジンの始動方法

1. 左手で本製品の本体を地面に固定します。本製品の上に乗らないでください。

2. 抵抗を感じるまで、右手でスターターロープハンドルをゆっくりと引きます。その後、スターターロープハンドルを勢いよく引きます。エンジンが始動するまで繰り返します。

注記： 本製品の始動方法については、冷機エンジンの始動方法 9 ページを参照してください。

本製品の停止方法

- HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-100：停止ボタンを押します。
- CHT220-60：停止スイッチを停止位置にします。

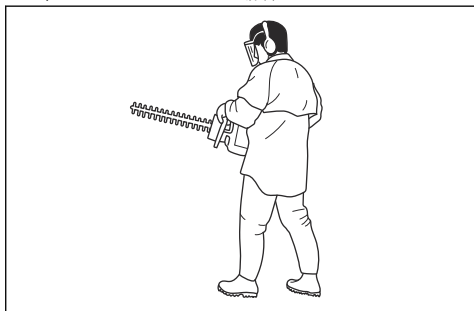


注意： 停止スイッチは自動的に元の位置に戻ります。

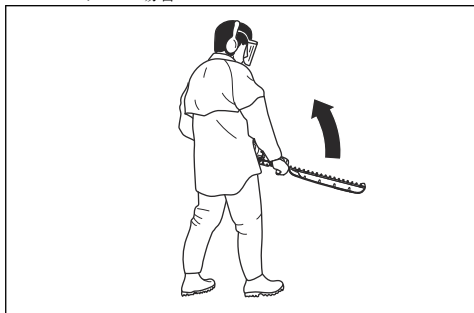
製品の操作方法

1. 生け垣の側面を刈り込むときは、地面の近くで始動し、生け垣に沿って本製品を上方へ動かします。本製品の本体が地面に接触しないようにしてください。

a) CHT220-60 モデルの場合：



b) HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-100 モデルの場合：

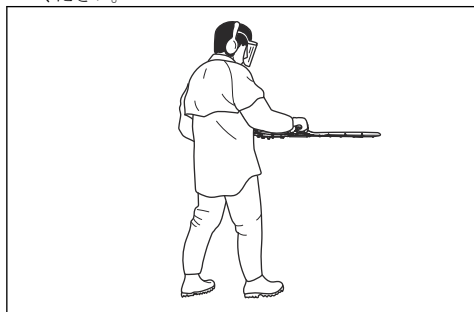


警告： カutting装置の前面が地面に接触しないようにしてください。

2. 作業負荷に合わせて速度を調整します。

3. 本製品を体の近くに保持し、作業位置を安定させてください。

4. 十分に注意し、ゆっくりと作業してください。



メンテナンス

はじめに



警告：本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

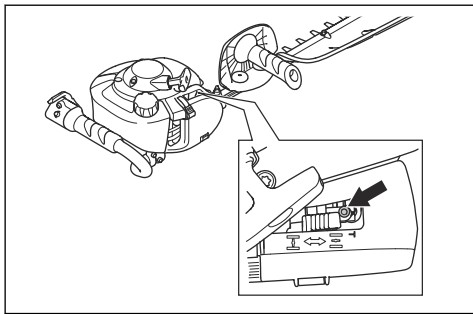
メンテナンススケジュール

メンテナンス	使用前	20 時間 後	40 時間 後	100 時 間後
外面を清掃します。		使用後毎回。		
マフラー、排気パイプ、エンジンから、葉、汚れ、余分な潤滑剤を落とします。		使用後毎回。		
アイドリング速度でカッティング装置が作動しないことを確認します。	X			
停止ボタンを点検します（停止スイッチの点検 HT220-60, HT220-75, HT220-75H, HT220-1006 ページを参照）。	X			
カッティング装置とブレードガードに損傷やひびがないか点検します。損傷があれば交換します。	X			
ハンドガードに損傷やひびがないか点検します。損傷があれば交換します。	X			
エンジン、燃料タンク、燃料ラインに漏れが発生していないか点検します。	X			
ナットとネジを締め込みます。	X			
燃料フィルターに汚れがないか、燃料ホースに亀裂などの異常がないかを点検します。必要に応じ交換します。	X			
20 時間使用すごとに、ギアハウジングにグリースを注入します。		X		
スターターとスターターロープに損傷がないか点検します。			X	
エアフィルターを清掃します。必要に応じて交換します。			X	
スパークプラグを点検します（スパークプラグを点検するには 12 ページを参照）。			X	
冷却システムを洗浄します。			X	

メンテナンス	使用前	20 時間 後	40 時間 後	100 時 間後
キャブレターの外側と周辺を掃除します。			X	
燃料タンクの内側を清掃します。				X
スパークプラグを点検します。				X

アイドリング速度の調整方法

1. エアフィルターを清掃し、エアフィルターカバーを装着します。
2. 本製品を始動します。冷機エンジンの始動方法 9 ページを参照してください。
3. カuttingアタッチメントが作動し始めるまで、アイドリング調整ネジ T を時計方向に回します。



4. Cuttingアタッチメントが止まるまで、アイドリング調整ネジを反時計回りに回します。



警告：アイドリング速度の調整時にCuttingアタッチメントが止まらない場合は、サービス代理店にご連絡ください。調整または修理が完了するまで、本製品のご使用をお控えください。

注記：アイドリング速度が適切な場合は、どの位置でもエンジンがスムーズに動作します。推奨されるアイドリング速度については、主要諸元 15 ページを参照してください。

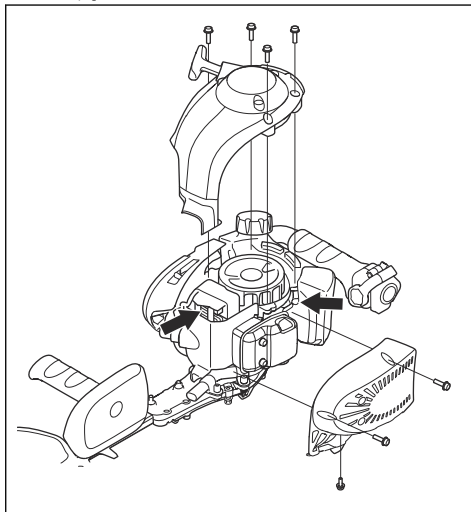
冷却システムのクリーニング方法

冷却システムにより、エンジン温度が低く保たれます。冷却システムは、シリンダーの冷却フィン、スターターハウジング、クランクケースを通る空気取り込み口で構成されます。



注意：シリンダーカバー側のシリンダー冷却フィンと、燃料タンクとクランクケースの間の空気取り込み口に葉が詰まることがよくあります。完全に清掃してください。

1. シリンダーカバーとマフラーカバーのネジを取り外します。



2. シリンダーカバーとマフラーカバーを取り外します。
3. 必要に応じて、ブラシを使用して週に 1 回以上の頻度で冷却システムを清掃してください。
4. 冷却システムに汚れや詰まりがないことを確認してください。
5. シリンダーカバーとマフラーカバーを取り付けます。
6. ネジを締め込みます。

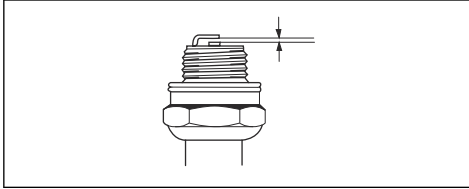
スパークプラグを点検するには



注意：必ず、推奨されている種類のスパークプラグを使用してください。スパークプラグの種類が間違っていると、本製品が破損するおそれがあります。

- エンジンのパワーが出ない、なかなか始動しない、またはアイドリング速度で適切に動作しない場合は、スパークプラグを点検します。
- スパークプラグ電極に異物が付着するリスクを下げるには、次の手順に従います。
 - a) アイドリング速度が正しく調整されていることを確認します。

- b) 適切な燃料混合物を使用していることを確認します。
- c) エアフィルターに汚れがないことを確認します。
- スパークプラグが汚れていたら、きれいにしてから電極ギャップが適切であることを確認します。主要諸元 15 ページを参照してください。

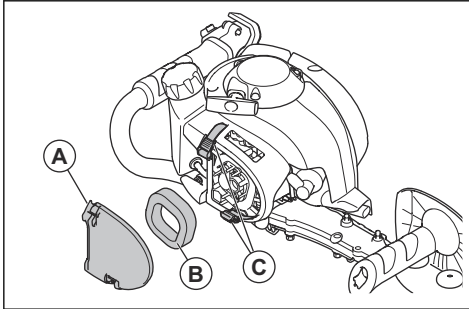


- 必要に応じてスパークプラグを交換します。

エアフィルターの清掃方法

エアフィルターを定期的に清掃して、汚れやほこりを取り除いてください。これにより、キャブレターの故障、始動不良、エンジン出力の低下、エンジン部品の摩耗を防止でき、通常より燃費が良くなります。

1. エアフィルターカバーの 2 つのクリップ (C) を開けます。
2. エアフィルターカバー (A) を取り外します。
3. エアフィルターフレームからフィルター (B) を取り外します。



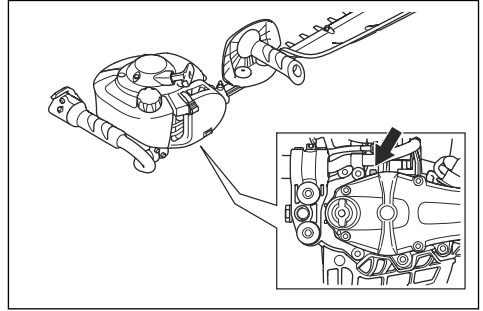
4. 暖かい石鹸水でエアフィルターを洗浄します。

注記： 長期間使用したエアフィルターの汚れを完全に除去することはできません。エアフィルターを定期的に交換し、エアフィルターに欠陥が生じたら必ず交換してください。

5. エアフィルターを乾かします。
6. エアフィルターカバーの内側を清掃します。圧縮空気またはブラシを使用してください。
7. エアフィルターを取り付けます。
8. エアフィルターカバーを取り付けて、2 つのクリップを閉めます。

ギアハウジングの潤滑方法

- Zenoah 純正のグリースを使用してください。推奨されるグリースについて詳しくは、サービス代理店までお問い合わせください。
- 20 時間使用すごとに、グリースニップルからグリースを注入します。



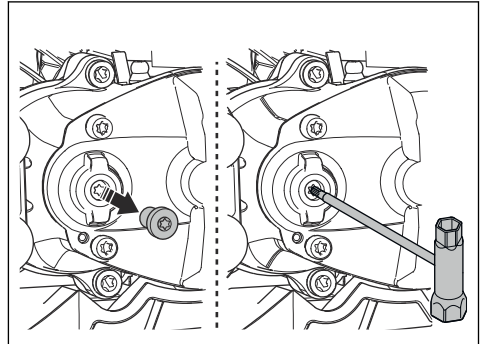
ブレードの清掃と潤滑方法

1. 本製品の使用前後に、ブレードに付着した物質を清掃してください。
2. 長期間保管する前に、ブレードを潤滑してください。

注記： 推奨される洗浄剤と潤滑油について詳しくは、サービス代理店までお問い合わせください。

ブレードの点検方法

1. ギアハウジングのキャップを取り外します。



2. ブレードが自由に動くことを確認してください。コンビネーションレンチをギアハウジングに入れ、時計回りと反時計回りに回します。
3. ブレードのエッジに損傷や変形がないか点検します。
4. ブレードのバリをヤスリで削り取ります。
5. ギアハウジングのキャップを取り付けます。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

エンジンが始動しない		
問題	考えられる原因	推奨される手順
燃料タンク	燃料の種類が間違っている。	間違った燃料を廃棄し、正しい燃料を使用します。
キャブレター	アイドリング速度が適切でない。	アイドリング速度を調整します。
点火しない	スパークプラグが汚れているか、濡れています。	スパークプラグを、汚れがなく、かつ湿っていない状態にします。
	電極隙間が適切でない。	スパークプラグを清掃します。スパークプラグの電極隙間が正しいことを確認します。スパークプラグにサブレッサーが正しく装着されていることを確認します。
		正しい電極隙間については、 主要諸元 15 ページを参照してください。
スパークプラグ	スパークプラグが緩んでいます。	スパークプラグを締め込みます。
燃料フィルター	燃料フィルターが詰まっている	燃料フィルターを清掃します。

エンジンは始動するが停止する		
問題	考えられる原因	推奨される手順
燃料タンク	燃料の種類が間違っている。	間違った燃料を廃棄し、正しい燃料を使用します。
キャブレター	アイドリング速度が適切でない。	アイドリング速度を調整します。 アイドリング速度の調整方法 12 ページを参照してください。必要に応じて、サービス代理店にご連絡ください。
エアフィルター	エアフィルターが詰まっている。	エアフィルターを清掃します。
燃料フィルター	燃料フィルターが詰まっている。	燃料フィルターを清掃します。
冷却システム	葉が詰まっています。	冷却システムを清掃します。 冷却システムのクリーニング方法 12 ページを参照してください。

ブレード		
問題	考えられる原因	推奨される手順
ブレードの動きが遅い、または動かない。	ブレードに何かが詰まっているか、損傷しています。	ブレードから不要なものを取り除きます。ブレードの清掃と潤滑方法 13 ページを参照してください。ブレードのバリを取ります。ブレードの点検方法 13 ページを参照してください。損傷している場合は、ブレードを交換します。
ブレードの切れがよくなりません。	ブレードが鋭利でないか、損傷しています。	ブレードの目立てを行います。ブレードの点検方法 13 ページを参照してください。損傷している場合は、ブレードを交換します。
ブレードが高温になる。	ブレードに摩擦が生じています。	ブレードのバリを取り、ブレードを潤滑します。ブレードの点検方法 13 ページを参照してください。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 本製品が冷えてから保管します。
- 本製品と燃料を保管、搬送する場合は、漏れや煙がないことを確認してください。電気装置やボイラーなどからの火花や裸火により、火災が発生する場合があります。
- 燃料を保管、搬送する場合は必ず、認証されたコンテナを使用してください。
- 搬送や長期間の保管の前は、燃料タンクを空にしてください。燃料は適切な廃棄場所に廃棄してください。
- 搬送および保管時には、搬送ガードを取り付けてください。
- スパークプラグから、スパークプラグキャップを外します。
- 搬送中は本製品を固定してください。移動しないことを確認します。
- 長期間保管する前に、本製品を清掃し、保守してください。

主要諸元

主要諸元

	HT220-60	HT220-75	HT220-75H	HT220-100	CHT220-60
エンジン					
排気量、cm ³	21.7				
アイドリング回転数、r/min	3000				
推奨最高速度、r/min	10500				
触媒コンバーターマフラー	なし				
イグニションシステム					
スパークプラグ	CHAMPION RCJ-6Y				
電極隙間、mm	0.6-0.7				
燃料					

	HT220-60	HT220-75	HT220-75H	HT220-100	CHT220-60
燃料タンクの容量、リットル	0.48				
質量					
燃料および搬送用ガードを除く、kg	4.0	4.1	4.2	4.5	4.2
ブレード					
型式	片刃	片刃	片刃	片刃	両刃
長さ、mm	575	710	710	968	575
厚さ、mm	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0
ブレード速度、カット／分	4100				



www.zenoah.com

取扱説明書原本

1159912-79



2019-05-31